

平成29年度(2017年度)

管理事業名	商工振興事業				総合計画の体系	第7章 第1節	活力あふれにぎわいのあるまちづくり 地域の特性を生かした産業の振興		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 7	商工費	(項) 1	商工費	(目) 2	商工振興費		
部局名	都市魅力部	予算執行所属	地域経済振興室						
予算大事業名	中小企業資金融資事業、商工業振興事業、駅周辺活性化事業、市役所本庁舎内チャレンジャー育成事業 上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名 (款)商工費(項)商工費(目)商工総務費 一般事務事業 (款)商工費(項)商工費(目)商業振興施設整備費積立金 商業振興施設整備費積立事業								
事業の目的と概要 地域経済の循環及び活性化を目的として、地域経済の実情を踏まえ、その特性を生かした産業の振興を図り、活力あふれにぎわいのあるまちづくりを推進するための事業を実施します。 主な業務内容は次のとおりです。 ・市内商業団体等に対し、補助金の交付、経営相談、情報発信などの事業を行っています。 ・市内事業者に対し、融資の相談やあつせん、訪問による情報収集、補助金交付などの事務を行っています。 ・創業者に対し、事業を継続していくための支援として補助金交付や融資にかかる利子補給などの事務を行っています。									

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	成果指標の定義
市内商業団体等に対する補助金交付件数	件	23	28	24	商工業団体事業活動促進補助金・商店街等商業共同施設事業補助金・商店街等魅力向上促進事業補助金・商業活性化コンサルタント派遣事業補助金の合計交付件数
市内事業者に対する補助金交付件数	件	22	29	33	中小企業活性化支援事業及び企業誘致推進事業における各補助金及び奨励金の合計交付件数
市内創業者に対する補助金交付件数	件	4	4	4	吹田市創業支援型事業所賃借料補助金の交付件数
成果の説明	市内商工業団体等の事業活動の活性化、快適で魅力ある市内商業地づくり、中小企業者の事業活動の安定及び発展、企業立地促進奨励金制度をはじめとする企業誘致推進事業等、創業者への事業継続につながる支援による地域経済の循環と活性化に資することを目的として、各補助金を交付することで、市内産業の振興につながっています。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	163	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	195,413	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	92	83	83	-
財産収入	-	-	880	880
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	117	4	14	10
その他	800,026	7	5	△2
経常収入 小計(a)	995,811	94	983	889
給与関係費	97,643	98,291	90,709	△7,582
物件費	38,793	1,641	1,681	40
維持補修費	-	10	5	△5
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	992,956	46,172	46,073	△99
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	6,318	7,416	6,109	△1,306
退職手当引当金繰入額	△12,100	12,024	△3,761	△15,785
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	1,123,610	165,555	140,817	△24,738
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△127,799	△165,461	△139,834	25,627
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△127,799	△165,461	△139,834	25,627
一般財源充当額	150,558	160,171	152,100	△8,071
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	22,759	△5,290	12,266	17,556

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
財産収入	JR吹田駅前南立体駐車場跡地貸地料 880千円
給与関係費	職員人件費、非常勤職員報酬、臨時雇用員賃金、委員報酬

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	995,811	94	983	889
行政サービス活動支出	1,146,252	160,261	153,069	△7,192
行政サービス活動収支差額	△150,440	△160,167	△152,086	8,081
投資活動収入	300,000	300,000	300,000	-
投資活動支出	300,117	300,004	300,014	10
投資活動収支差額	△117	△4	△14	△10
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△150,558	△160,171	△152,100	8,071
一般財源充当額	150,558	160,171	152,100	△8,071
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の主な内容	(行政サービス活動収入) JR吹田駅前南立体駐車場跡地貸地料 (行政サービス活動支出) 職員人件費等
----------	---

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
1事業者あたりのコスト	平成27年度	12,112 事業所	13,727 円	平成28年6月1日現在の吹田市内事業者数(分類不詳等含む)で算出しています。(平成28年経済センサス活動調査による)
	平成28年度	12,112 事業所	13,669 円	
	平成29年度	12,270 事業所	11,477 円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	
	平成29年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成28年度末 A	平成29年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	7,416	6,109	△1,306
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	7,416	6,109	△1,306
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	-	-	-	リース債務	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	243,875	243,875	固定負債	83,284	72,339	△10,946
有形固定資産	-	243,875	243,875	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	83,284	72,339	△10,946
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	90,700	78,448	△12,252
インフラ資産	-	-	-	純資産	446,799	702,940	256,141
有形固定資産	-	-	-	重要物品	-	-	-
土地	-	-	-	図書館資料	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	投資その他の資産	537,498	537,513	14
建設仮勘定	-	-	-	出資金	-	-	-
重要物品	-	-	-	長期貸付金	-	-	-
図書館資料	-	-	-	基金	537,498	537,513	14
投資その他の資産	537,498	537,513	14	徴収不能引当金	-	-	-
出資金	-	-	-	その他債権	-	-	-
長期貸付金	-	-	-	資産の部合計	537,498	781,387	243,889
基金	537,498	537,513	14	負債及び純資産の部合計	537,498	781,387	243,889
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				

Ⅲ 財務構造分析

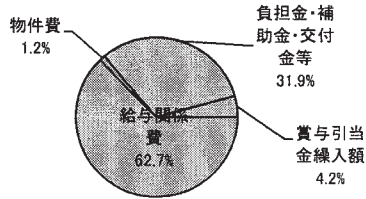
▽人にかかるコストの内訳

項目	常勤・再任用	非常勤	臨時雇用員	審議会委員等	合計(千円)
	月平均	月平均	年間従事日数	実人数	
事業従事人数	10.67 人	2.92 人	468 日	5 人	93,057
給与関係費等	81,314 千円	7,736 千円	3,982 千円	25 千円	
内、時間外勤務手当	2,161 千円				

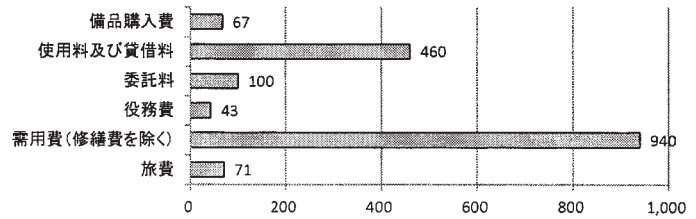
貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
土地	JR吹田駅前南立体駐車場跡地の増(所管換えによる) 243,875千円

▽経常費用の構成割合



物件費の内訳(単位:千円)



▽分析指標

分析指標	年度	(単位:%)			差 B-A
		平成27年度	平成28年度 A	平成29年度 B	
受益者負担比率		0.0	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
一般財源充当比率		10.4	34.8	33.6	△ 1.2

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

経常収入の財産収入は、JR吹田駅前南立体駐車場跡地の賃料880千円です。同跡地については、平成29年12月資産経営室から地域経済振興室へ所管換えされたもので、土地の貸付を行ったことによる収入です。
 経常費用の主なものにつきましては、給与関係費90,709千円(62.7%)、負担金・補助金・交付金等46,073千円(31.9%)となっています。給与関係費の大幅な減額は、職員の育児休業によるものと年度途中の退職によるものです。補助金については、市内事業者や商業団体等に対して、その活動を支援、振興するため、目的別、対象別に細かく補助金要綱を設け交付しています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

地域経済の循環及び活性化に資するため、企業誘致推進事業をはじめ、既存企業や商業団体等の振興、創業者への支援については、様々なメニューによる事業展開が必要となっています。それらを推進するため「吹田市商工振興ビジョン2025」の実現に向けて、アクションプランの目標値の達成及び進捗管理を的確に実施してまいります。